

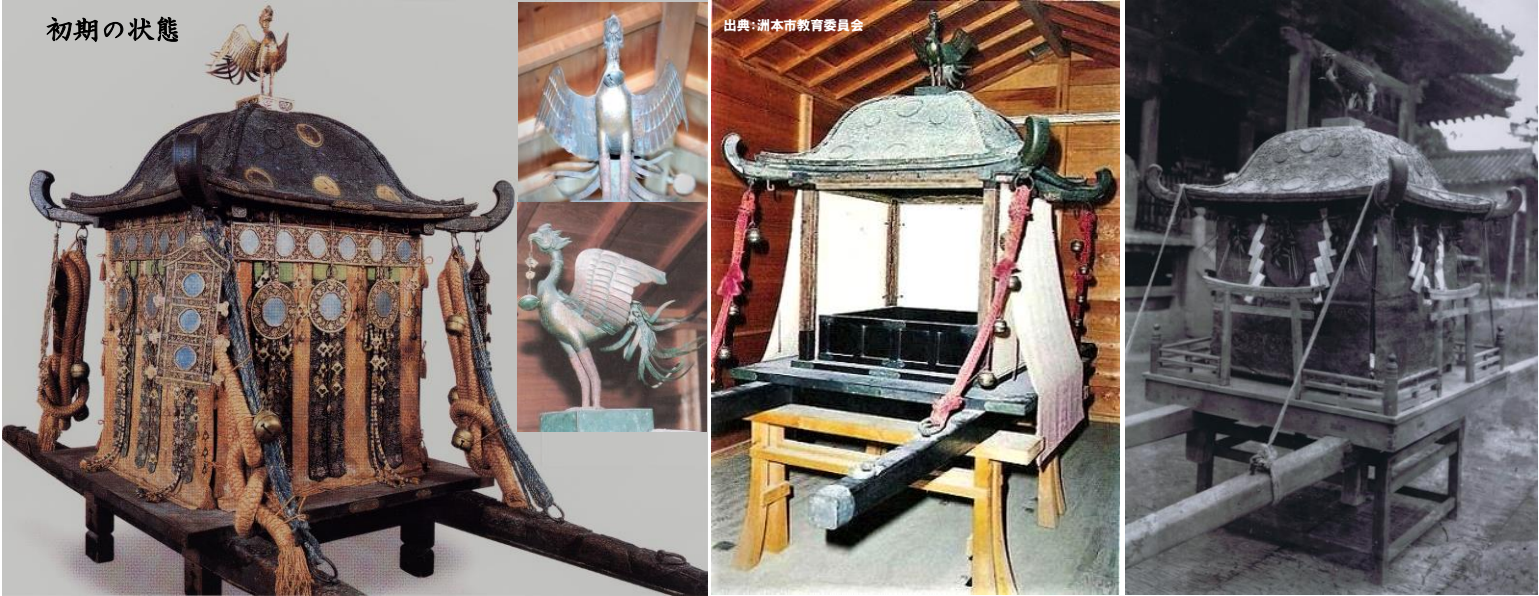
いかけじ らでん こんどうそうしんよ

鳥飼八幡宮所蔵 「沃懸地螺鈿金銅装神輿」

沃懸地：蒔絵技法の一種／金・銀粉を蒔いた上に漆を掛け、研ぎ出した装飾

螺鈿：象嵌技法の一種／貝殻の内側の虹色の真珠層を切り出し埋め込んだ装飾

初期の状態



【由緒】

- 1151 年(久安 6 年) 近衛天皇の御母君美福門院が石清水八幡宮に複数基を奉納
〔内 1 基は和歌山県紀の川市靱漕八幡神社が所蔵（国宝）〕
- 1228 年(安貞 2 年) その内の 1 基を鳥飼別宮に贈与
- 1957 年(昭和 32 年) 国の重要文化財として指定を受ける
- 1969 年(昭和 44 年) 京都美術院国宝修理所で保存修理し現状となる

【解説】

紀の川市のHPでは「平安時代後期の傑作で後堀河天皇の勅により・・・」との記載もあるが、後堀河天皇(川ではない)は鎌倉時代の天皇であり、時代的に不合理があり、近衛天皇の御母堂説の方が正しいのではないかとと思われる。

鳥飼八幡宮所蔵品の現状は上の写真中央であり、初期状態の写真は靱漕八幡神社のものではないかとと思われる。鳥飼八幡宮所蔵の神輿は重要文化財に指定される前まで、長期に渡り例祭神賑行事で実際に使用され、幾度となく海や川に浸されたために劣化が激しく、飾り幕や飾り紐は朽ちてしまったのではないかと想像される。

右のモノクロ写真は実際に使用されていた末期の状態であると思われ、台輪等は既にオリジナルとは異なっている。この台輪自体も現存している。



rakutogama
+ gallery + cafe + honey



〒656-1344 Torikaimuta 2667-2
Goshiki-cho, Sumoto-city, Hyogo, JAPAN
TEL 0799-34-1137
OPEN 10:00-17:00 / HOLIDAY Tuesday, Wednesday
info@takutogama.com
HP takutogama.com



石清水八幡宮淡州鳥飼別宮 鳥飼八幡宮

御祭神： 應神天皇（オウジンテンノウ） 第15代天皇（年代不詳）
比賣大神（ヒメオオカミ）
神功皇后（ジングウコウゴウ） 第14代天皇の皇后（年代不詳）

由 緒： 西暦 860 年代に京都石清水八幡宮の淡州鳥飼別宮として建立
西暦 1952 年(昭和 27 年) 鳥飼八幡宮

建 物： 本殿（三間社流造）／幣殿（切妻造）／前殿（入母屋造）／拝殿（寄棟造）／神門
本殿は 1603 年(慶弔 8 年)に再興された淡路最古の遺構建築（県指定重要文化財）
建築当時の本殿は朱塗塗装（わずかに形跡が残されている）

御神徳： 旧鳥飼荘の総産土神
五穀豊穰と豊漁満足をもたらす守護神
厄除開運の神，武運長久の神，海上安全・交通安全の守護神



＜鳥飼八幡宮 二の鳥居から＞



＜鳥飼八幡宮本殿(県重要文化財)／幣殿／前殿＞

【特殊神事・例祭神賑行事】

- 10月第3日曜日（本宮）前日の土曜日に宵宮
- ・ 神幸式
 - ・ 獅子舞い（宵宮／本宮：境内と御旅先でも奉納される）
 - ・ 大綱曳き（毎年宵宮の朝に氏子が集まり綱打したものを使用）
 - ・ 大太鼓の練寄（総選）
 - ・ 布団檀尻／舟檀尻の勇壮な宮入

主 催： 鳥飼八幡宮／五色町商工会鳥飼支部／鳥飼町おこし協議会

後 援： 兵庫県淡路県民局／洲本市／五色町商工会／洲本市商工会議所／
淡路島観光協会／神戸新聞社

島の獲れたて魚をバーガーに。

第八戎丸

— だいはちえびすまる —

TEL 090-3677-0387



わかめの養殖から加工・販売まで

杉本水産

TEL&FAX 0799-34-0538